

## ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

## 取組名 デスクワーク時間の確保② ～集中ブース

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週8閉所

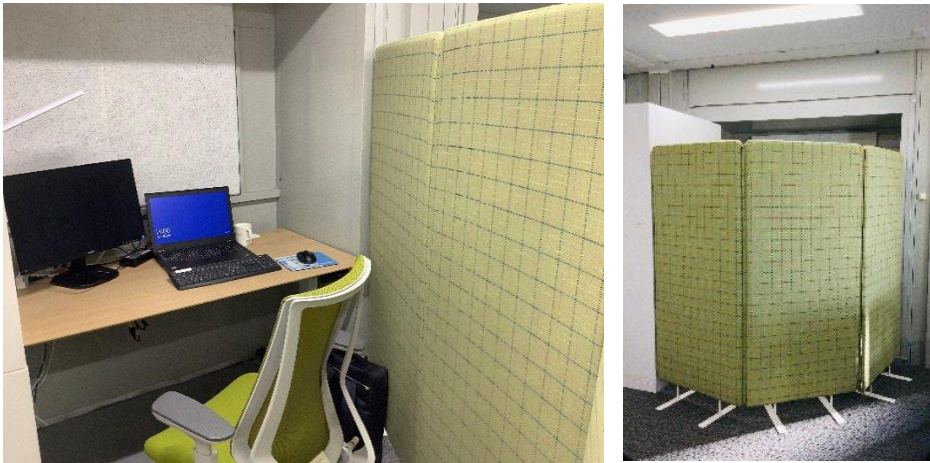
## 取組み概要

・若手社員は週に一度、集中ブースを使用する勤務日を設け、デスクワークの時間を日中に確保する取組み。

## 取組みの背景・課題

・日中は現場の対応に追われてしまい、集中してデスクワークする時間が確保できず、残業して対応する傾向にあったため、長時間労働を解消するには日中にデスクワークの時間を確保する必要がある。

## 取組み詳細



事務所の一角に半個室のブースを設置。視覚を遮ることで作業に集中できる環境を作り出している。

所内打合せと連絡調整会議以外はデスクワークに集中させ、その日は必ずノー残業デーとする。

## 効果

・日中に振り替えた7時間分の時間外労働が減り、月当たり28時間削減となる。(80時間→52時間)

## 利点

・連続してデスクワークをすることができ、作業効率を大幅に上げることができた。

## 継続のポイント

・所員だけでなく、作業員の協力も必要となる。  
・周囲への負担が最小限となるよう週1回に限定。

## 改善点

・自分の業務を引き継ぐ必要があるため、人員配置が十分でないと適用が難しい。

## 市販ソフト

・特になし

## 参考資料等

・特になし

## 適用条件等

・条件に応じて目隠しブースの設置

## 検索用分類

意識改革 業務削減 効率化 人材育成・教育 ワークシェア  
適正工期 休暇 ワークライフバランス その他